

**これからは、  
環境にやさしい農業と地産地消が大切です！**

---

**令和8年7月1日  
農林水産省九州農政局（鹿児島県拠点）  
地方参事官 窪山富士男**

# ちょっと自己紹介！？



昭和43年3月 始良市（旧始良町）生まれ 58歳

昭和61年3月 鹿児島県立加治木高等学校卒業

昭和61年4月 農林水産省鹿児島食糧事務所入所

平成10年4月 農林水産省本省へ異動  
(米政策、担い手政策、6次産業化、収入保険、デジタル政策など)

令和6年4月 農林水産省九州農政局地方参事官  
(鹿児島県担当) として着任

(趣味) Jazz Vocal、野菜作り など



# 折角なので、私も、畑を造り、 野菜を育ててみることにしました！



きっかけは、

- ・ 農場と食卓を近づけたい
- ・ 農業者の気持ちを知りたい
- ・ 環境負荷低減も知りたい



# 野菜を育ててみて判ったこと！

曲がった「きゅうり」



水分や肥料が足りないだけ  
十分に与えれば、  
まっすぐになる

ひび割れが入った「トマト」

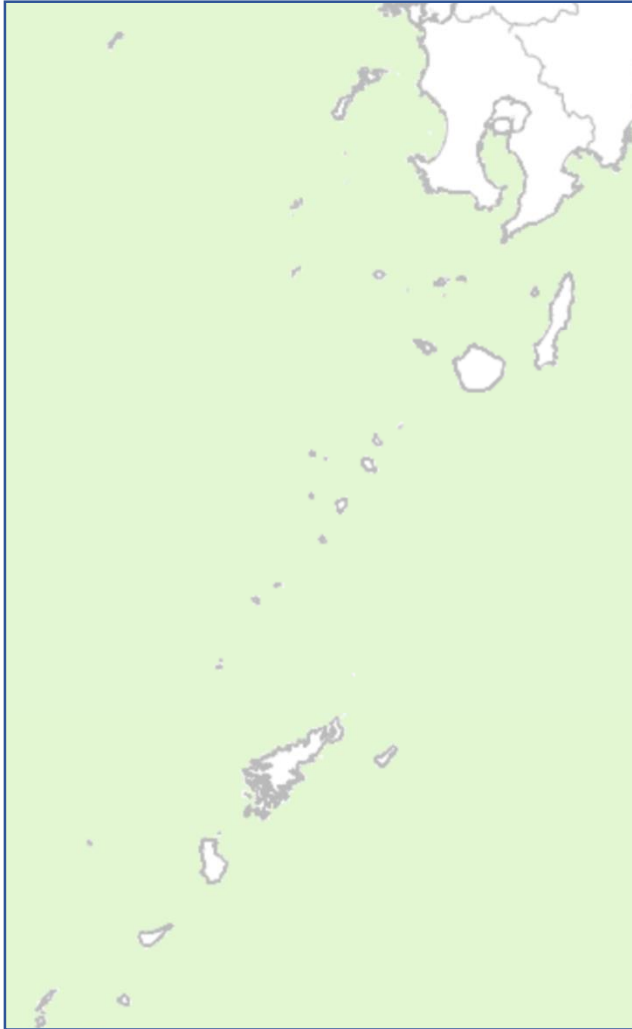


水分や温度の変化  
調節すれば、  
ひび割れは出なくなる

## 自分で農作物を栽培することで、行動に変化！

- ・ 野菜などの成長が気になる。畑が空いたら、何か植えたい
- ・ 食べ物を、これまでよりも大切に（食品ロスの削減）
- ・ 店頭で並んでいる野菜などを見て、栽培方法が気になる

# 鹿児島県の農業をちょっと紹介します！



- 鹿児島県は、九州の南に位置し、東西約270km、南北約600km。
- 薩摩、大隅の二つの半島からなる県本土と、甬島、種子島、屋久島、トカラ列島、奄美群島など1,200有余の島々から成る県。
- 温暖な気候や広大な畑地などの特性を生かし、畜産をはじめ、茶、さつまいも、野菜、果樹、米など、様々な食材の生産が盛ん。

# 鹿児島県の農業は、全国でも高い位置！

- ・ 農業産出額は、全国 2 位 (前年に比べて、251億円増加)
- ・ 生産農業所得は、全国 4 位 (前年に比べて、89億円増加)

【農業産出額】

1位	北海道	1兆4,817億円
2位	鹿児島県	5,689億円
3位	茨城県	5,494億円
4位	千葉県	4,533億円
5位	青森県	4,119億円
6位	熊本県	4,116億円
7位	宮崎県	3,725億円
8位	愛知県	3,551億円
9位	栃木県	3,448億円
10位	岩手県	3,269億円

【生産農業所得】

1位	北海道	6,242億円
2位	茨城県	2,002億円
3位	熊本県	1,744億円
4位	鹿児島県	1,623億円
5位	千葉県	1,537億円
6位	青森県	1,515億円
7位	愛知県	1,347億円
8位	栃木県	1,323億円
9位	長野県	1,316億円
10位	宮崎県	1,235億円

# 全国で上位の鹿児島県の農畜産物

農業産出額 全国 2位  
5,689億円 (1位 北海道)



肉用牛 全国 2位  
1,192億円 (1位 北海道)



豚 全国 1位  
912億円 (2位 北海道)



茶 (生葉) 全国 1位  
157億円 (2位 静岡県)



ブロイラー 全国 1位  
1,054億円 (2位 宮崎県)



鶏卵 全国 4位  
332億円 (1位 千葉県)



ばれいしょ 全国 3位  
129億円 (1位 北海道)



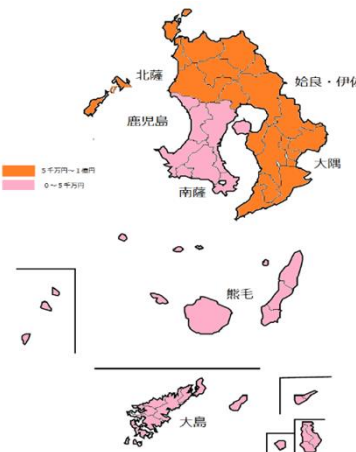
さとうきび 全国 2位  
137億円 (1位 沖縄県)



茶 (荒茶) 全国 2位  
84億円 (1位 静岡県)



かんしょ 全国 2位  
223億円 (1位 茨城県)



資料：「令和6年生産農業所得統計」

# 鹿児島県の荒茶の生産量（8,440 t）は、全国1位に！ （時代の変化で、お茶の呑み方も多様化）

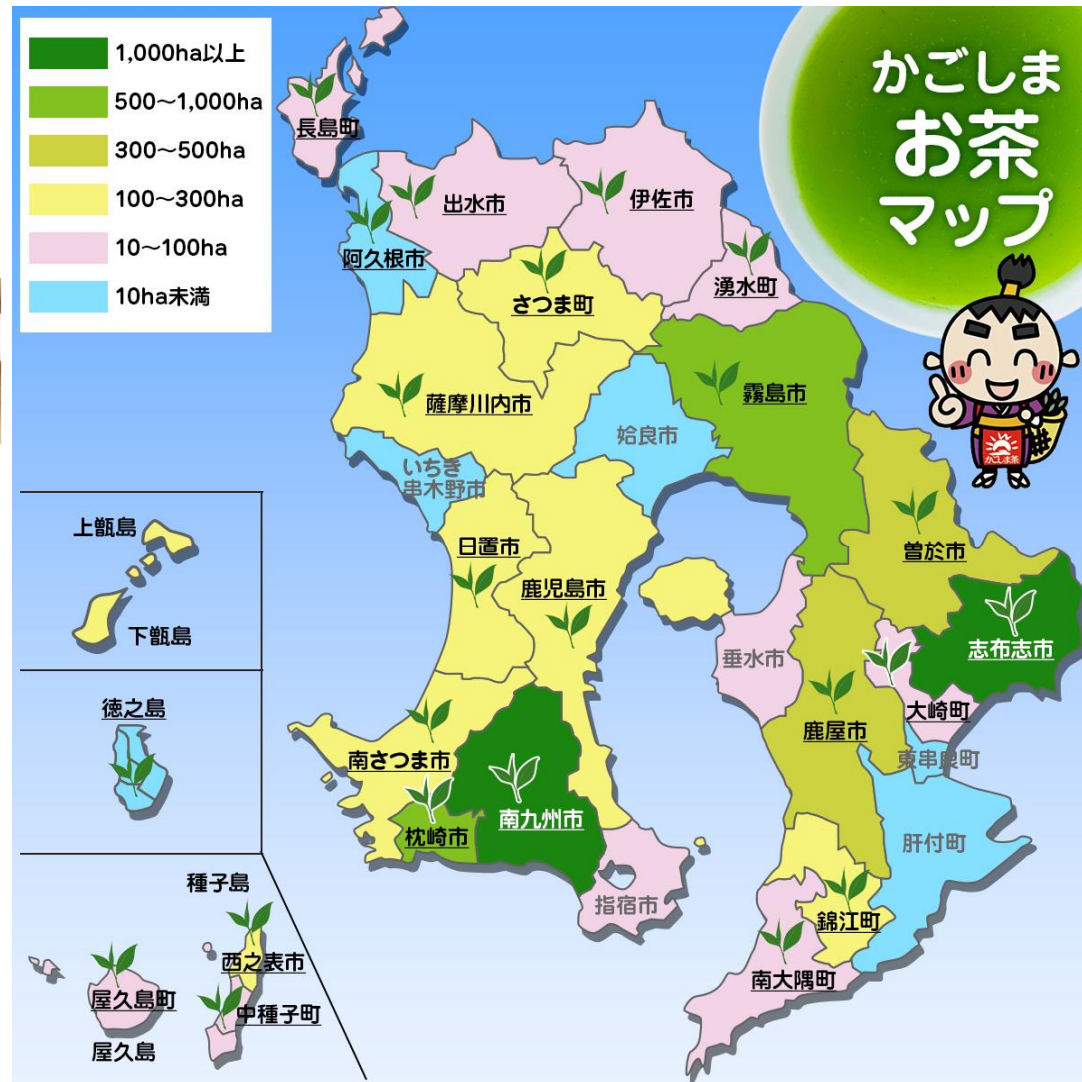
仏様、お客様、3時のお茶など



お店で買って、自分で呑むなど



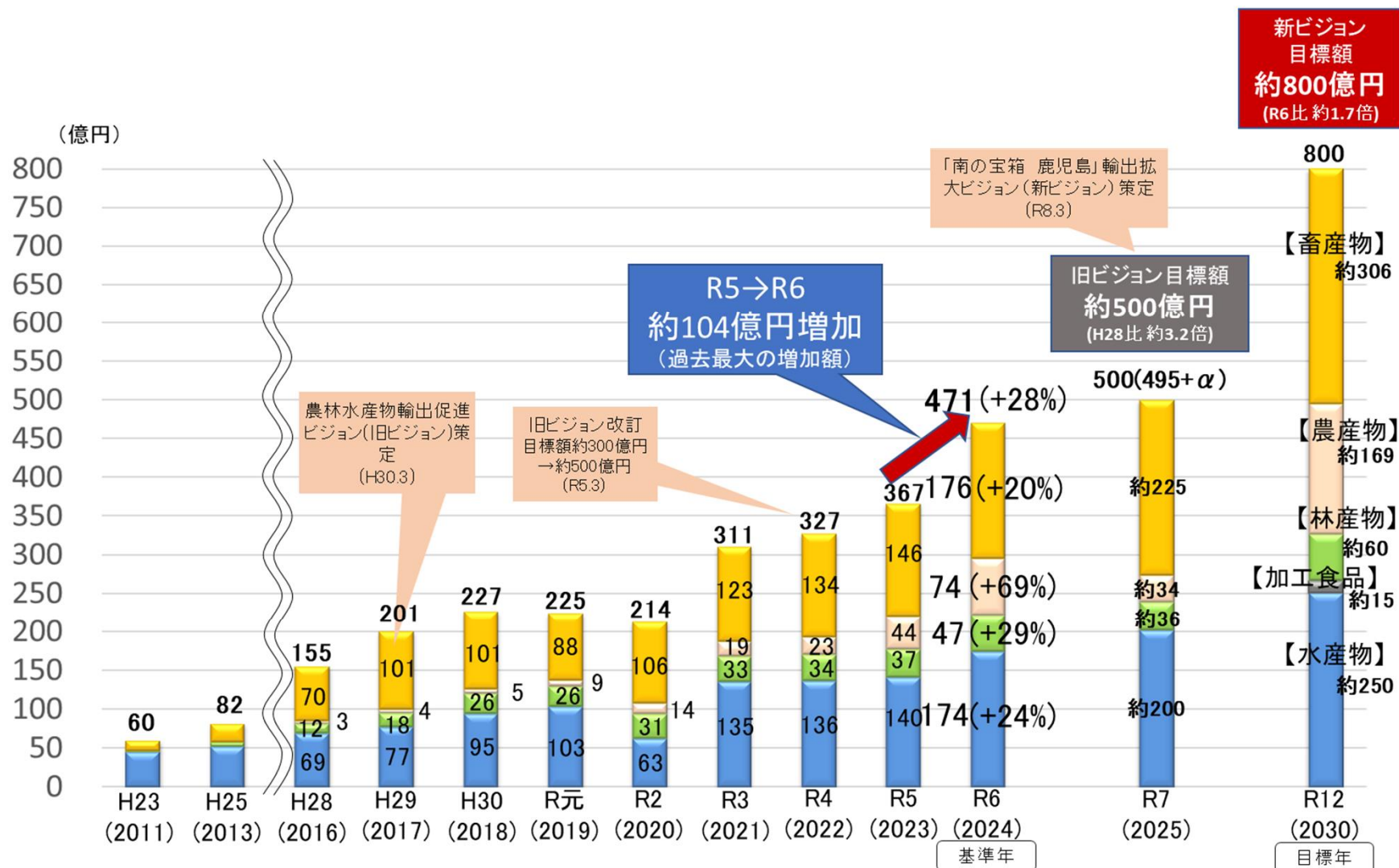
緑茶・ほうじ茶飲料のフリーズドライ  
（左：南九州市 右：鹿児島市）



◎ お茶っ葉には、ビタミンあり。食べてもOK！

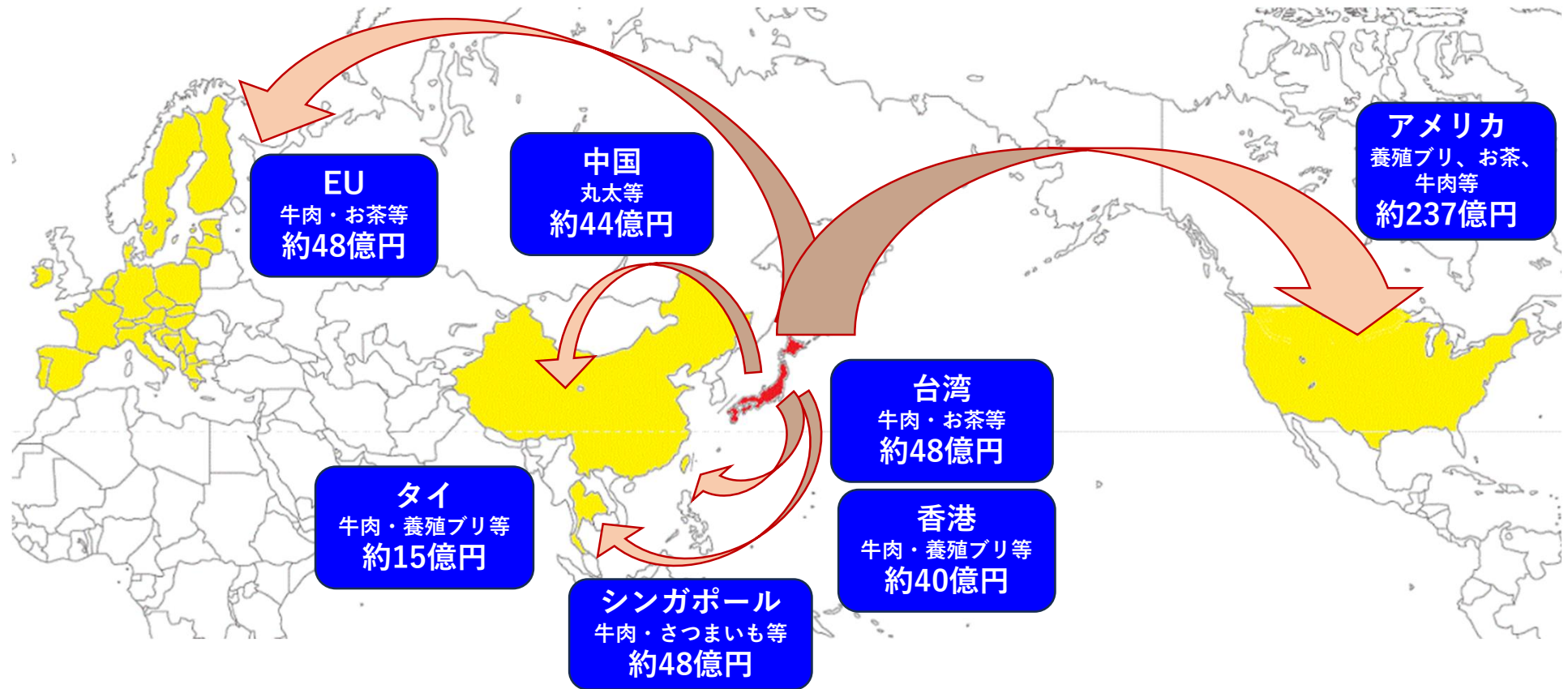
# 鹿児島県産農林水産物の輸出額は、約471億円！

- 令和6年度の県産農林水産物の輸出額は、前年度比28%増



※輸出額については億円単位で表示。前年度比は百万円単位で計算したものを表示。  
※ラウンドの関係で合計が合わないことがある。

# 鹿児島県産農林水産物の主な輸出先は、こんな感じ



牛肉 (約173億円)



養殖ブリ (約149億円)



お茶 (約63億円)



丸太 (約47億円)

資料：令和6年度農林水産物の輸出額（鹿児島県）

# 「かごしまブランド」って 知ってます!?

県内の農畜産物で、28品目  
(令和7年11月現在)



あお	南国の広い青空
みどり	大自然のもたらす恵み
オレンジ	人の情熱
あか	鹿児島の特徴としての太陽

# 「かごしまブランド」は、こんな感じ

ばれいしょ そらまめ 実えんどう



紅甘夏 きんかん マンゴー 大将季



かごしま茶 鹿児島黒牛 かごしま黒豚 かごしま地鶏



ごぼう かごしま茶 米



鹿児島黒牛 かごしま黒豚 かごしま地鶏



いちご こまつな マンゴー 桜島小みかん



大将季 かごしま茶 鹿児島黒牛 かごしま黒豚 かごしま地鶏



ピーマン きゅうり ばれいしょ



ごぼう スプレーギク マンゴー パッションフルーツ



かごしま茶 鹿児島黒牛 かごしま黒豚 かごしま地鶏



かぼちゃ さつまいも



オクラ らっきょう たんかん きんかん マンゴー



かごしま茶 鹿児島黒牛 かごしま黒豚 かごしま地鶏 米



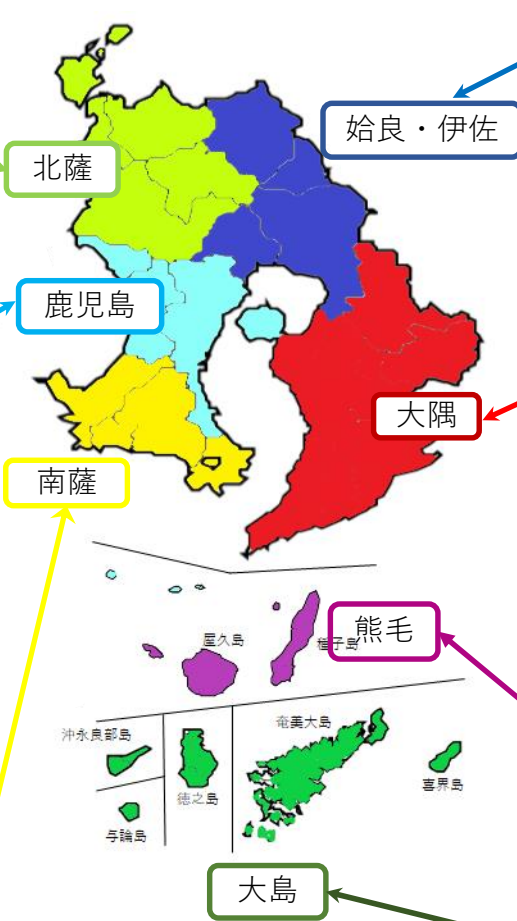
レザーリーフファン マンゴー ばれいしょ



たんかん ブロccoliリー かがしま茶 鹿児島黒牛



ばれいしょ ユリ パッションフルーツ 鹿児島黒牛

# 「GI」って知ってます!?

地域の特徴を生かし、伝統的な生産方法で作られている  
特産品の名称を知的財産として登録し、ブランドとして保護

鹿児島県の農林水産物・加工品の登録は、9品目（令和7年11月現在）



大きな日輪を背負った富士山と水面をモチーフに、日本国旗の日輪の色である赤や伝統・格式を感じる金色を使用し、日本らしさを表現しています。

# 鹿児島県の農林水産物等の「GI」登録商品は、こんな感じ

**鹿児島島の壺造り黒酢**

日本地理的表示 GI

生産地：鹿児島県霧島市福山町及び隼人町

登録団体：鹿児島県天然つぼくり米酢協議会

農林水産大臣登録第7号

**桜島小みかん**

日本地理的表示 GI

生産地：鹿児島市桜島山町、桜島白茶町、桜島二重町、桜島心斎町、桜島西浜町、桜島藤野町、桜島芝町、桜島長生町、桜島小池町、桜島赤水町、新藤町（平成16年10月1日現在において1700戸の農家としての鹿児島県鹿児島市桜島町）

登録団体：グリーン鹿児島農業協同組合

農林水産大臣登録第46号

**辺塚だいたい**

日本地理的表示 GI

生産地：鹿児島県肝付郡肝付町、南大隅町

登録団体：鹿児島きもつき農業協同組合

農林水産大臣登録第57号

**鹿児島黒牛**

日本地理的表示 GI

生産地：鹿児島県内

登録団体：鹿児島県肉用牛振興協議会

農林水産大臣登録第59号

**えらぶゆり**

日本地理的表示 GI

生産地：鹿児島県大島郡和泊町及び知名町

登録団体：(1) 沖永良部花き専門農業協同組合  
(2) あまみ農業協同組合

農林水産大臣登録第102号

**種子島安納いも**

日本地理的表示 GI

生産地：鹿児島県西之表市、熊毛郡種子島町及び南種子町

登録団体：一般社団法人安納いもブランド推進本部

農林水産大臣登録第115号

**種子島レザーリーフファン**

日本地理的表示 GI

生産地：鹿児島県西之表市、熊毛郡種子島町及び南種子町

登録団体：種子屋久農業協同組合

農林水産大臣登録第148号

**枕崎鯉節**

日本地理的表示 GI

生産地：鹿児島県枕崎市

登録団体：枕崎水産加工業協同組合

農林水産大臣登録第168号

**指宿鯉節**

日本地理的表示 GI

生産地：鹿児島県指宿市

登録団体：山川水産加工業協同組合

農林水産大臣登録第169号

# お酒の地理的表示（GI）もあります！

## （かごしまの芋焼酎は「薩摩」として登録）



### 【主な特徴】

- 鹿児島県（奄美市及び大島郡を除く）で収穫したさつまいものみを用いたもの
- こうじに、米又は鹿児島県で収穫したさつまいもから製造されたもののみを用いたもの
- 鹿児島県内で採水した水のみを用いたもの など



# **次代に引き継ぎたい 鹿児島県の主な郷土料理!?**



雑煮



煮しめ



鶏飯



がね



豚汁



つけあげ



げたんは



ふくれ菓子



あくまき (ちまき)



かるかん



白熊

# 「あくまき」を作ってみました！



- 3日間くらい水につけて成形した「竹の皮」に、
- 「灰汁」に一晩つけこんだ「もち米」を包んで、
- 「竹の皮のひも」で結び
- 大きな鍋に入れる

- 取り上げて、冷まして、出来上がり！

- 「灰汁と水」を入れて、煮こぼさないように、水を足しながら、3時間半くらい煮る

# ちょっと政策のお話

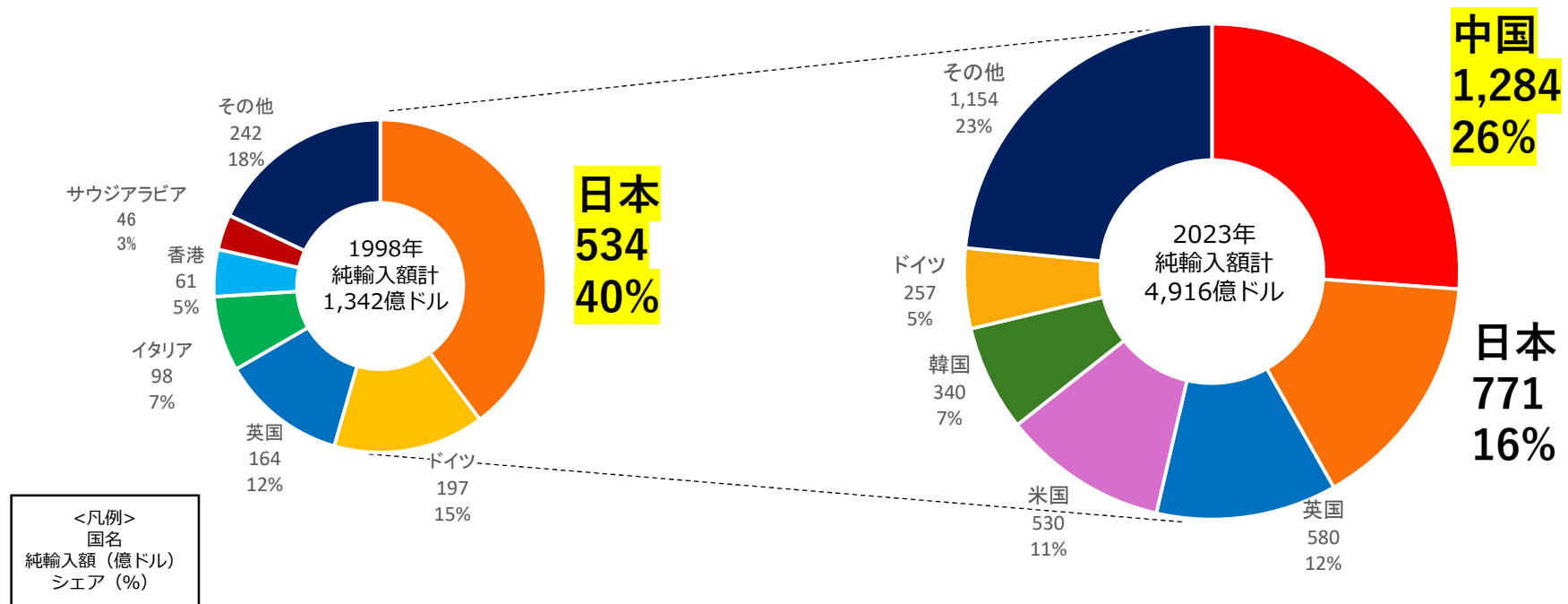
「みどりの食料システム戦略」って何？

これからは、  
環境にやさしい農業（食材）と地産地消が大切！

# 先々、日本の食料の調達に不安！

- ・ 1998年（平成10年）当時、日本は世界1位の農林水産物の純輸入国。
- ・ 現在は、中国が最大の純輸入国となっている。この中で、買付をめぐる競争が激化し、「買い負け」に関するリスクが高まっている。

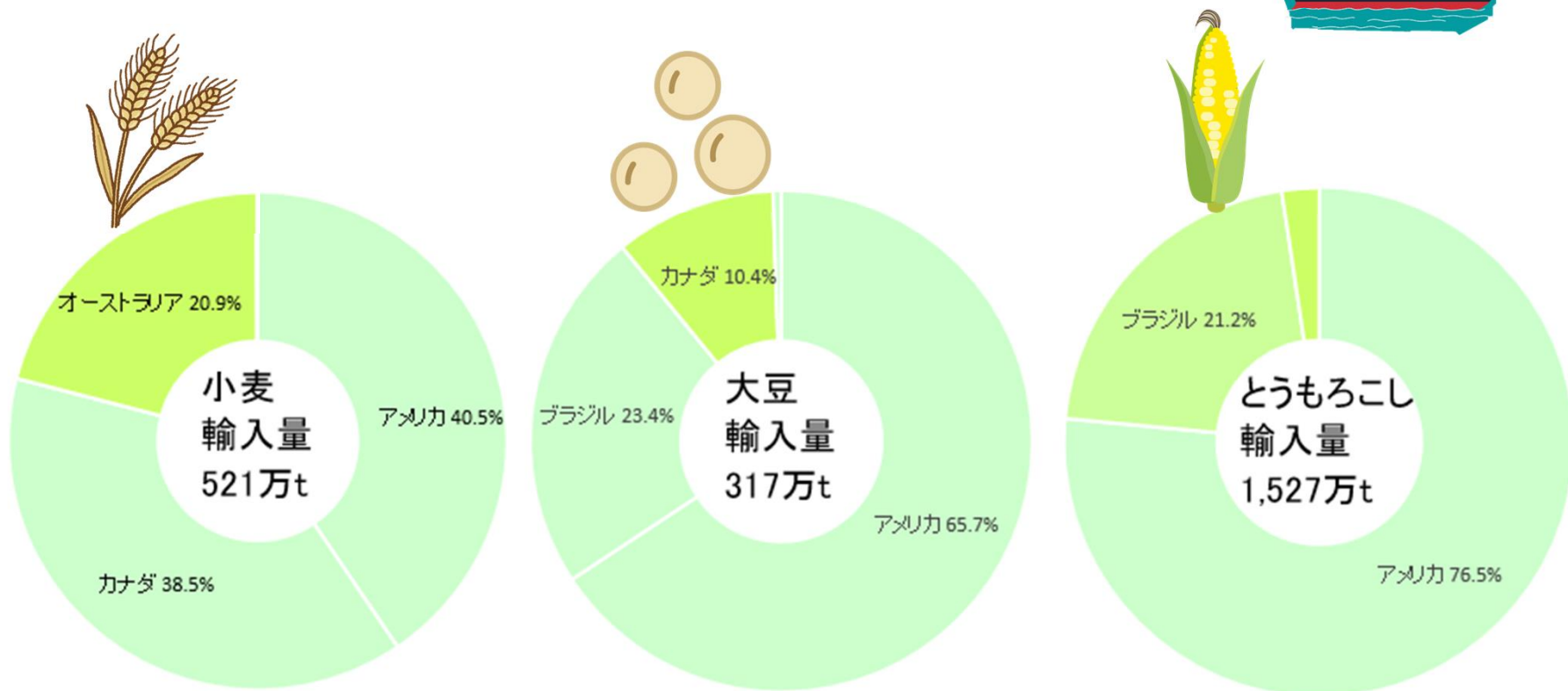
## 農林水産物純輸入額の国別割合



資料：「Global Trade Atlas」を基に農林水産省作成  
 注：経済規模とデータ制約を考慮して対象とした41カ国のうち、純輸入額（輸入額-輸出額）がプラスとなった国の純輸入額から作成。

# 穀物の輸入依存度が高いです！

消費量約3,300万tのうち約2,300万t（約7割）を輸入  
国内生産の増大が必要！



資料：令和6年

資料：令和6年

資料：令和6年

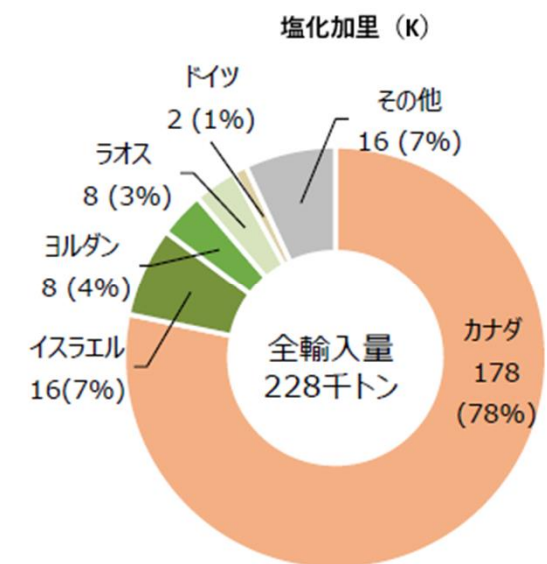
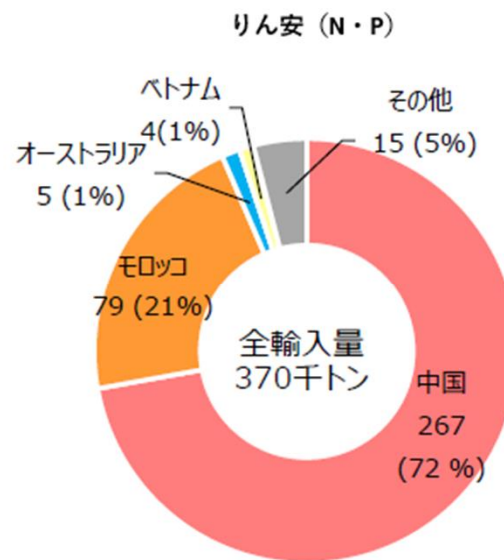
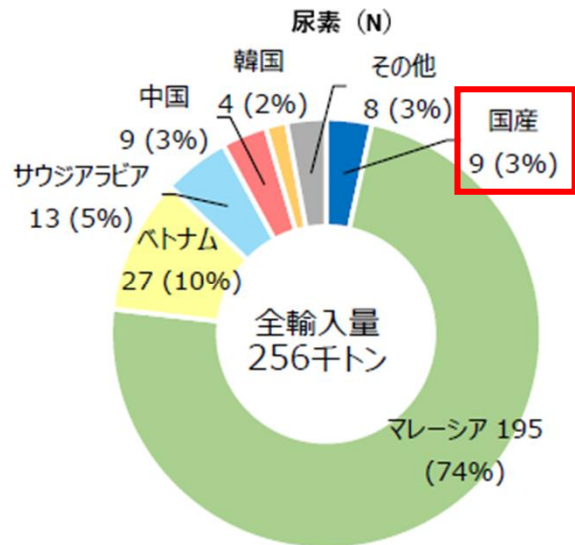


# 化学肥料・農薬の原料も海外からの輸入です！

化学肥料原料の主原料のほぼ全量を輸入  
国内資源への転換が必要！



R6肥料年度（令和6年7月～令和7年6月）



資料：農林水産省作成



# (参考)食料自給率の推移

食料自給率（カロリーベース）は、

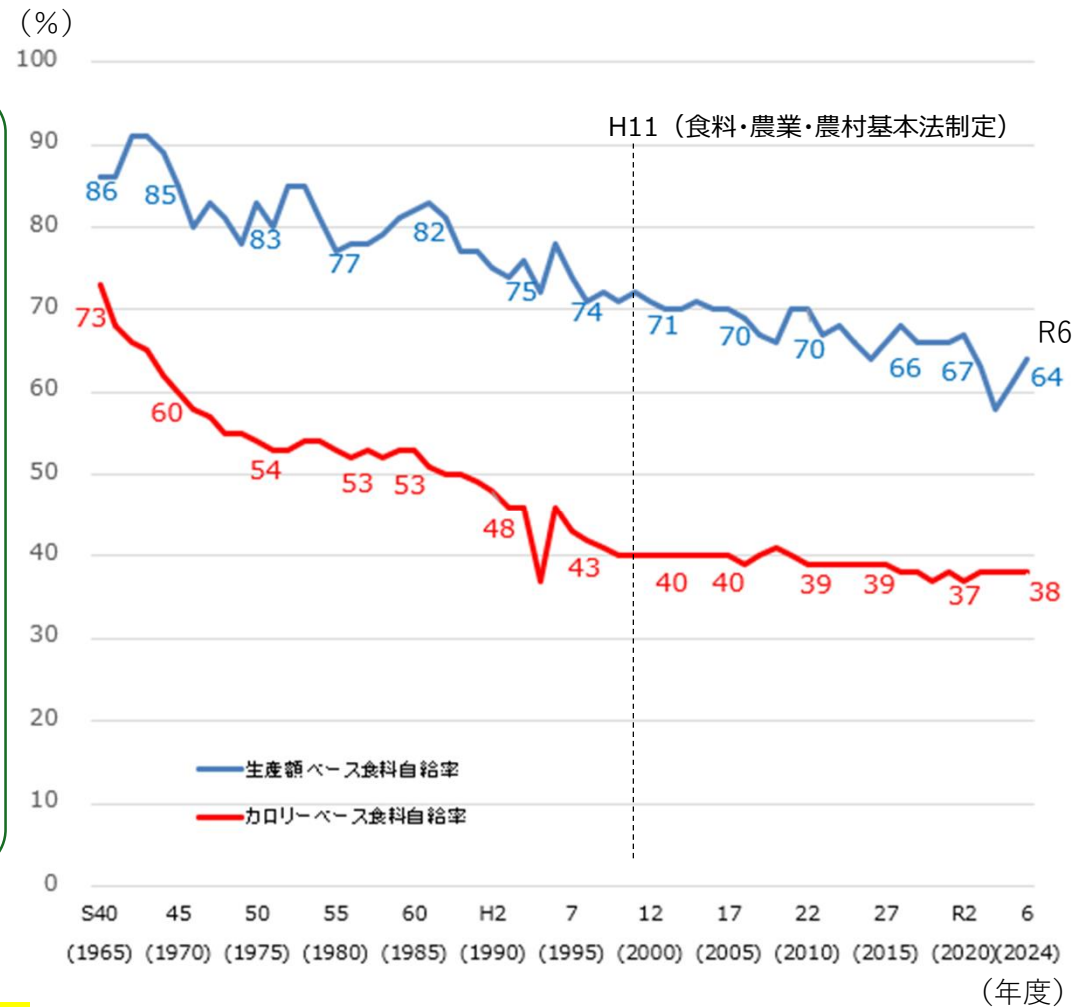
米中心の「日本型食生活」からパンや肉類等中心の「欧米型食生活」への変化の影響等により、昭和40年～平成10年頃にかけて低下してきたが、その後は、40%程度で推移。

- 食料自給率とは、国内の食料全体の供給に対する食料の国内生産の割合を示す指標。
- 分子を国内生産、分母を国内消費仕向として計算。

## 食料自給率

$$= \frac{\text{国内生産}}{\text{国内消費仕向}}$$

$$= \frac{\text{国内生産 (輸出向けの生産を含む)}}{\text{国内生産(同上) + 輸入 - 輸出 ± 在庫増減}}$$



資料：農林水産省「食料需給表」を基に作成

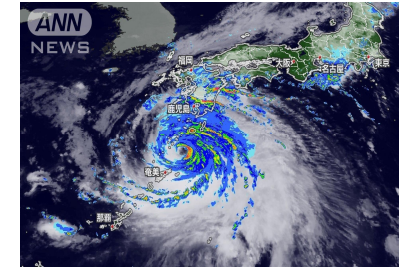
## (参考) 米の一人当たり年間消費量

S37年：118.3kg → R6年：53.4kg

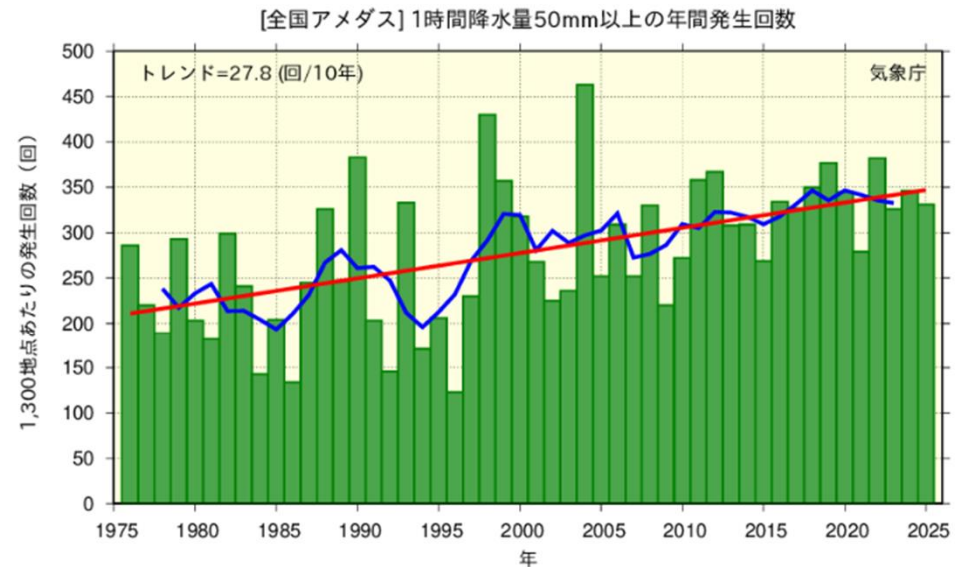
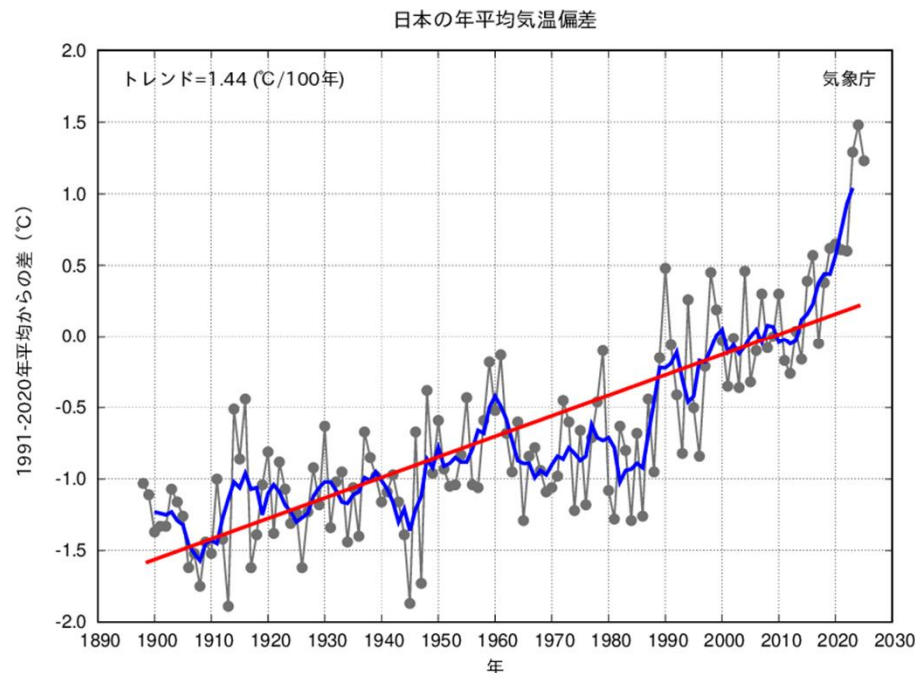
(茶わん約5.4杯/日) (茶わん約2.5杯/日)

# 地球温暖化は社会的な問題です！

- 日本の平均気温は、100年あたり1.44℃の割合で上昇
- 2025年の年平均気温は、  
1898年の統計開始以降、3番目に高い値  
(2024年が1番目、2023年が2番目に高い値)
- 集中豪雨の発生回数も増加傾向



台風10号 (2024年)



折れ線(青)は5年移動平均値、直線(赤)は長期変化傾向(この期間の平均的な変化傾向)を示す。

- ・ 全国各地での記録的な豪雨や台風等による被害が頻発
- ・ 作物の収量減少・品質低下、漁獲量の減少など、国民の生活にも悪影響



九州北部豪雨(2017年)



山形・秋田大雨  
(2024年)



熊本豪雨(2020年)



河川氾濫によりネギ畑が冠水  
(2023年秋田県)



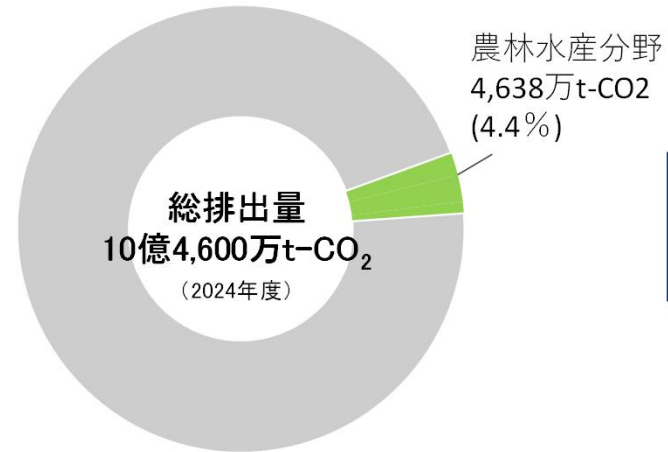
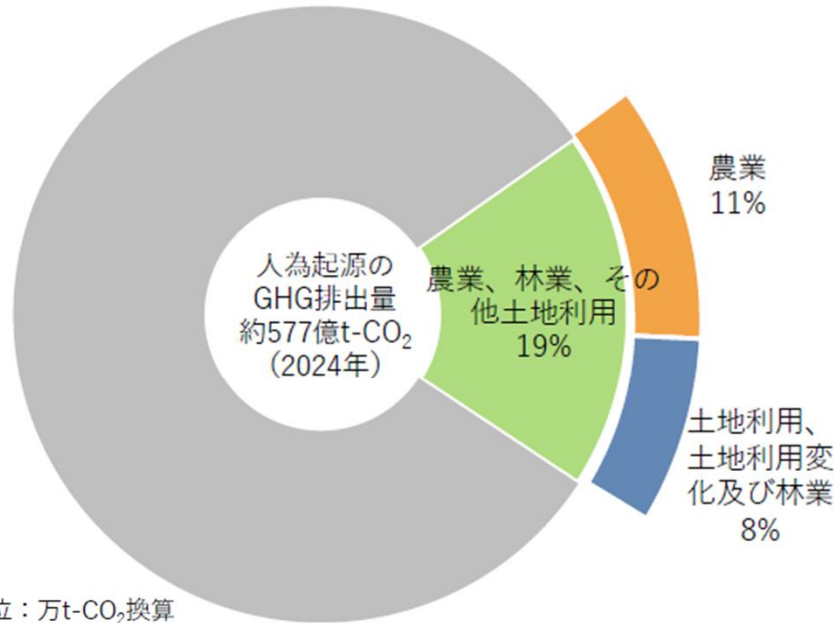
台風で被災したガラスハウス  
(2019年房総半島)

# 農業も環境に影響を与えています！

デジタル技術や国内資源の活用等により環境負荷を抑えることが必要！

世界（約577億 t）

日本（約10億 t）



スマート農業・農業DX

単位：万t-CO<sub>2</sub>換算

\* 「農業」には、稲作、畜産、施肥などによる排出量が含まれるが、燃料燃焼による排出量は含まない。

出典：「国連環境計画（UNEP）Emissions Gap Report 2025（排出ギャップ報告書2025）」を基に農林水産省作成

出典：国立環境研究所温室効果ガスインベントリオフィス「日本の温室効果ガス排出量データ」を基に農林水産省作成



可変施肥  
ドローン  
ヒートポンプ  
など

主要国は、以前から、環境政策を進める戦略を策定し、実行しています！

EU

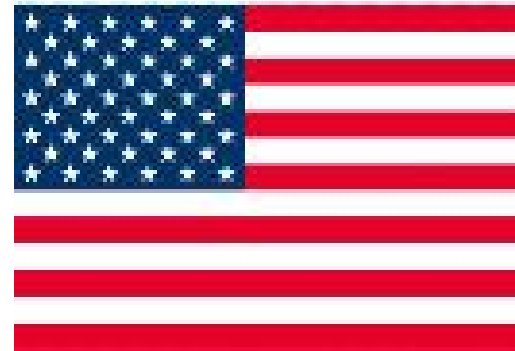


**「Farm to Fork戦略」  
(2020.5)**

2030年までに

- ・化学農薬の使用及びリスクを50%減
- ・有機農業を25%に拡大

USA



**「農業イノベーションアジェンダ」  
(2020.2)**

2050年までに

- ・農業生産量40%増加と  
環境フットプリント半減

(注) 環境フットプリントとは、人体の健康、生活の質、生態系など複数の環境影響領域を評価し、一定の算定基準で数値化する方法。

# 有機食品の国別の売り上げ額は、 アメリカが8兆円超、 ドイツが2兆円超、中国、フランスが1兆円超です！

国別の有機食品売上額(2022年)



資料 : FiBL & IFOAM「The World of Organic Agriculture statistics & Emerging trends 2024」を基に農林水産省農業環境対策課にて作成

# 国内の市場規模は、人口減少や高齢化に伴い、縮小！ 一方、世界の農産物マーケットは、 人口の増加に伴い、拡大する可能性があります！

## 国内市場の変化

	1990年	2020年	▲ 20%	2050年
人口	1億2,361万人	1億2,586万人		1億1,900万人
高齢化率 (65歳以上の割合)	12.1%	28.7%		37.7%
飲食料の マーケット規模	72兆円	84兆円 (2015年)		
農業総産出額	11.5兆円	8.9兆円		

人口減少、高齢化に伴い、  
国内の市場規模は縮小  
※日本の人口は、  
2008年（1億2,808万人）をピークに減少。

資料：国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成29年推計）」  
農林水産省「農林漁業及び関連産業を中心とした産業連関表（飲食費のフローを含む。）」、「生産農業所得統計」

## 海外市場の変化

	1990年	2020年	+ 30%	2050年
人口	53億人	78億人		98億人
飲食料の マーケット規模 (主要国)	-	890兆円 (2015年)	→ 1,360兆円 (2030年)	
農産物貿易額	4,400億ドル (約42兆円) (1995年)	1兆5,000億ドル (約166兆円) (2018年)		

世界の農産物マーケットは  
拡大の可能性

- ・日本の農林水産業GDP（2019年）  
世界8位
- ・日本の農産物輸出額（2019年）  
世界50位

資料：国際連合「世界人口予測・2017年改訂版」、農林水産政策研究所「世界の飲食料市場規模の推計」、FAO「世界農産物市場白書（SOCO）：2020年報告」

# 地球温暖化等の課題に対応するため、2050年を目標に、「みどりの食料システム戦略」を策定しました！

(令和3年5月)

## 令和4年に、「みどりの食料システム法」を施行！

### ➤ 農林水産業のCO2ゼロエミッション化の実現

(注) CO2ゼロエミッション化とは、2050年までに化石燃料起源のCO2排出量をゼロにすること。

### ➤ **化学農薬の使用量 (リスク換算) を50%低減**

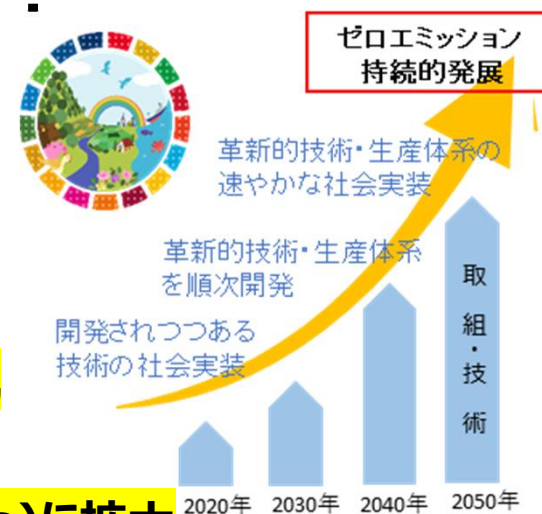
(基準：リスク換算値23,330 (2019年) ⇒ 実績：リスク換算値19,839 (2023年現在) 約15.0%減)

### ➤ **輸入原料や化石燃料を原料とした化学肥料の使用量を30%低減**

(基準：90万トン (2016年) ⇒ 実績：68万トン (2023年現在) 約25.0%減)

### ➤ **耕地面積に占める有機農業の取組面積の割合を25%(100万ha)に拡大**

(基準：2.35万ha (2017年度) ⇒ 実績：3.45万ha (2023年現在) 約0.8%拡大)



#### 経済



##### 持続的な産業基盤の構築

- ・**輸入から国内生産への転換**  
(肥料・飼料・原料調達)
- ・国産品の評価向上による輸出拡大  
など

#### 社会



##### 国民の豊かな食生活 地域の雇用・所得増大

- ・生産者・消費者が連携した  
**健康的な日本型食生活**
- ・地域資源を活かした地域経済循環  
など

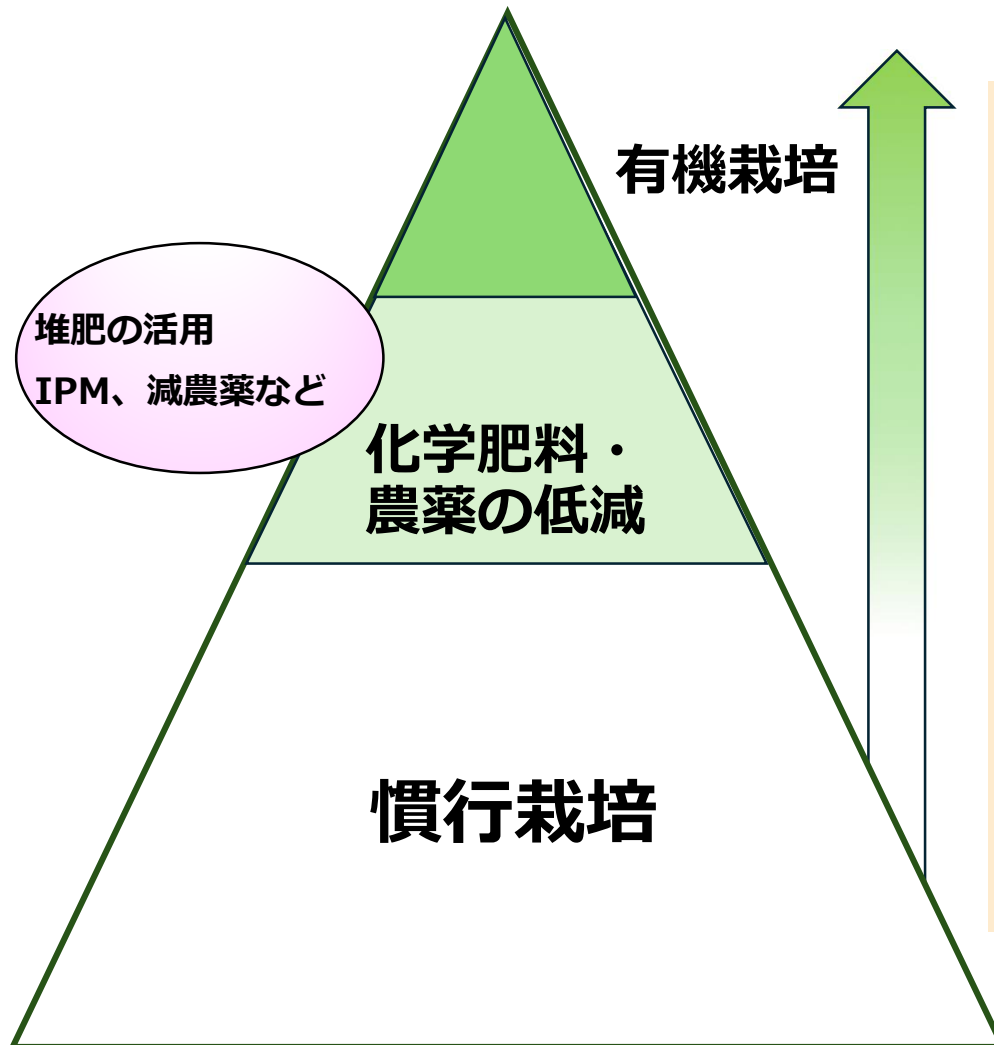
#### 環境



##### 将来にわたり安心して 暮らせる地球環境の継承

- ・**環境と調和した食料・農林水産業**
- ・化石燃料からの切替による  
カーボンニュートラルへの貢献  
など

# (参考) 栽培方法の転換の考え方



- ・ みどりの食料システム戦略では、化学肥料・農薬の使用量の低減、有機農業の拡大を推進。
- ・ **環境負荷低減**に取り組みつつも、**農業所得を十分に確保し、農業経営を継続**できることが大切。
- ・ **地域の風土、作物の特性**なども踏まえ、まずは、**できることから始める**ことが適当。

# 鹿児島県内の取組事例 (ほんの一例)

# (参考) 堆肥等の地域資源を活用した肥料 (鹿児島市：JA鹿児島県経済連)

JA鹿児島県経済連は、化学肥料の原料価格高騰に対応するため、  
畜産堆肥を活用した低コスト肥料（堆肥と化学肥料を混合したペレット肥料）  
を開発  
主に、茶用、園芸用として販売



(株) JA物流かごしま 肥料工場

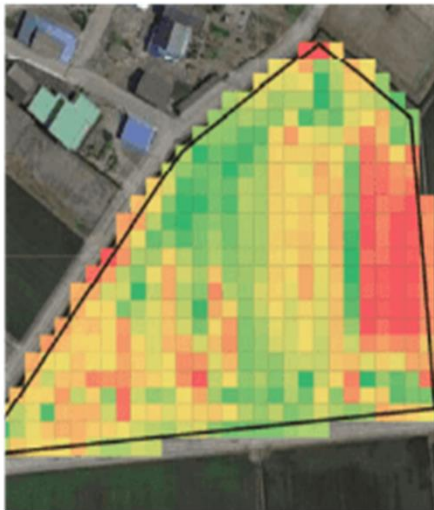


ミドリッチ茶1号、ミドリッチ茶2号、アグリッチ888

# (参考) 衛星データを活用した可変施肥の実証 (さつま町：鹿児島県×ザルビオ)

ザルビオの衛星とセンシングデータを活用し、土壌や生育状況に応じて、必要な場所に必要な量だけ施肥  
これにより、化学肥料の使用量が減

実際の収量データマップ



地力マップが示す地力



土壌等の状況に応じて適量の肥料を投入

# (参考) 組合で有機農業 (鹿児島市：かごしま有機生産組合)

生産農業者数 約165名  
うちJAS有機認証済 約100名



有機農産物の直営店（「地球畑」）



有機JAS法に対応した育苗（始良市）



有機JAS認証の自社工場で加工品を製造

かごしま有機生産組合のホームページ <https://kofa.jp/>

# IPM農法によるオクラの生産 (指宿市：JAいぶすきエコオクラグループ)

天敵昆虫等を活用し、  
化学農薬の使用量を減

会員23名 栽培面積6.4ha



ハウス栽培オクラ

露地栽培オクラ



生育中のオクラと花

- ・ オクラ畑の周りにバンカー植物(ソルゴー)を栽培。
- ・ ソルゴーには、オクラに害のないアブラムシが発生。そこに益虫のテントウムシ等呼び込む。
- ・ そして、テントウムシ等がオクラに繁殖したアブラムシも食べる。

<オクラ>

<ソルゴー>



ヒメカメノコテントウ

VS



アブラムシ

# (参考) IPM農法によるピーマンの生産 (志布志市：JAそお鹿児島島ピーマン部会)

天敵昆虫等を活用し、  
化学農薬の使用量を減

会員100名 栽培面積28ha



ヒメカメノコテントウ

VS



ヒエノアブラムシ

生育中のピーマン

# (参考) JGAPを取得し、減農薬栽培 (薩摩川内市：有限会社松田農場)

金柑では、日本初の「JGAP」を2013年に取得  
有機肥料を活用しつつ、減農薬栽培を実施



# (参考) 有機栽培の桑葉で6次産業化 (始良市：株式会社わくわく園)

「消えゆく桑の葉に再び光を」、  
「食べるものが体を作る」の考えで、  
有機栽培による桑葉の生産



有機JAS認定圃場（桑葉）



有機JAS認証工場で桑茶などを製造  
(自社完結型ビジネスモデル)



観光地の売店でも販売

株式会社わくわく園のホームページ

<http://wakuwakuen.co.jp/>

# (参考) ナノファイバーで減農薬 (薩摩川内市：須賀農園)

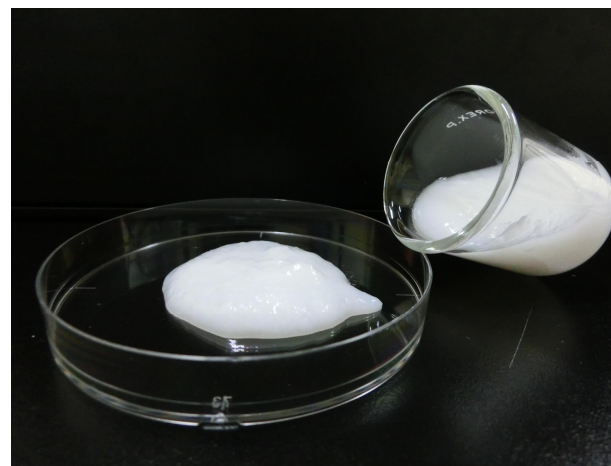
中越パルプが開発したセルロースナノファイバー（竹の抽出液で細菌等の侵入を防ぐ効果がある）を用いた物理的防除により、化学農薬の使用低減に寄与



ハウス内の鉢植えアジサイ



栽培中のラナンキュラス



ナノファイバー

# (参考) みえるらべるの取得 (阿久根市：まるよし農産工業)

まるよし農産では、鹿児島県内で初めて「みえるらべる」を取得

令和6年産のお米から「みえるらべる」を表示して販売



まるよし農産の代表



取得された「みえるらべる」

堆肥の使用(化学肥料の散布ゼロ)や中干し延長(メタンガス排出の削減)を行うことで、温室効果ガス排出量の削減貢献率が20%以上となり、3つ星★★★を取得

化学農薬・化学肥料の使用量の低減(5割以上減)や中干し延長を行うことで、生物多様性保全への配慮の取組が2得点となり、2つ星★★を取得

# (参考) 下水汚泥の利用 (鹿児島市水道局下水汚泥堆肥化場)

下水汚泥を利用した肥料を開発  
年間約1万トンの製造・販売



下水汚泥発酵肥料「サツマソイル」



発酵中の堆肥



完成した堆肥

# (参考) 県内初の食育優良法人 (鹿児島市) (そのやま農園株式会社)

有機野菜の生産・販売をはじめ、弁当、総菜などの加工品の製造・販売も実施。

農林水産省が認定する、  
「食育実践優良法人2026」に選ばれる。

年複数回、自社の農園で従業員向けの研修を開き、化学肥料・農薬を使わないこだわりを伝えるなど、食育活動に積極的。



# (参考) 環境保全型農業体験学校 (南さつま市) (ありのまま分校)

平成27年度開校

委託先 MOA自然農法文化事業団

参加者 市内外の自然農法に興味のある者 (子供も参加)

卒業生 10年間で約400名

授業内容 土づくり、植付け、栽培、収穫、販売、加工など



植付



収穫



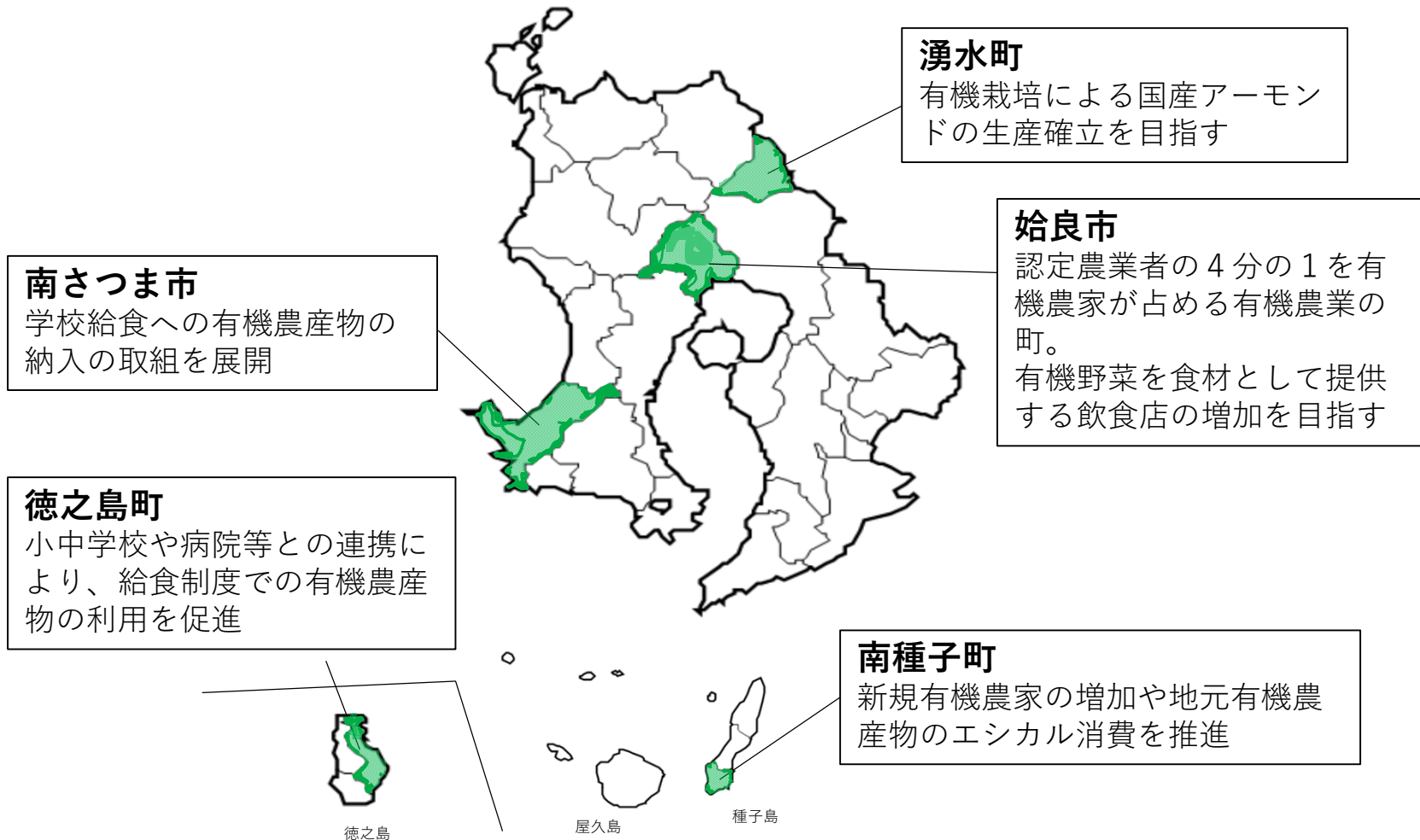
収穫祭



加工 (豆腐作り)

# 「オーガニックビレッジ」宣言をしている鹿児島県の自治体

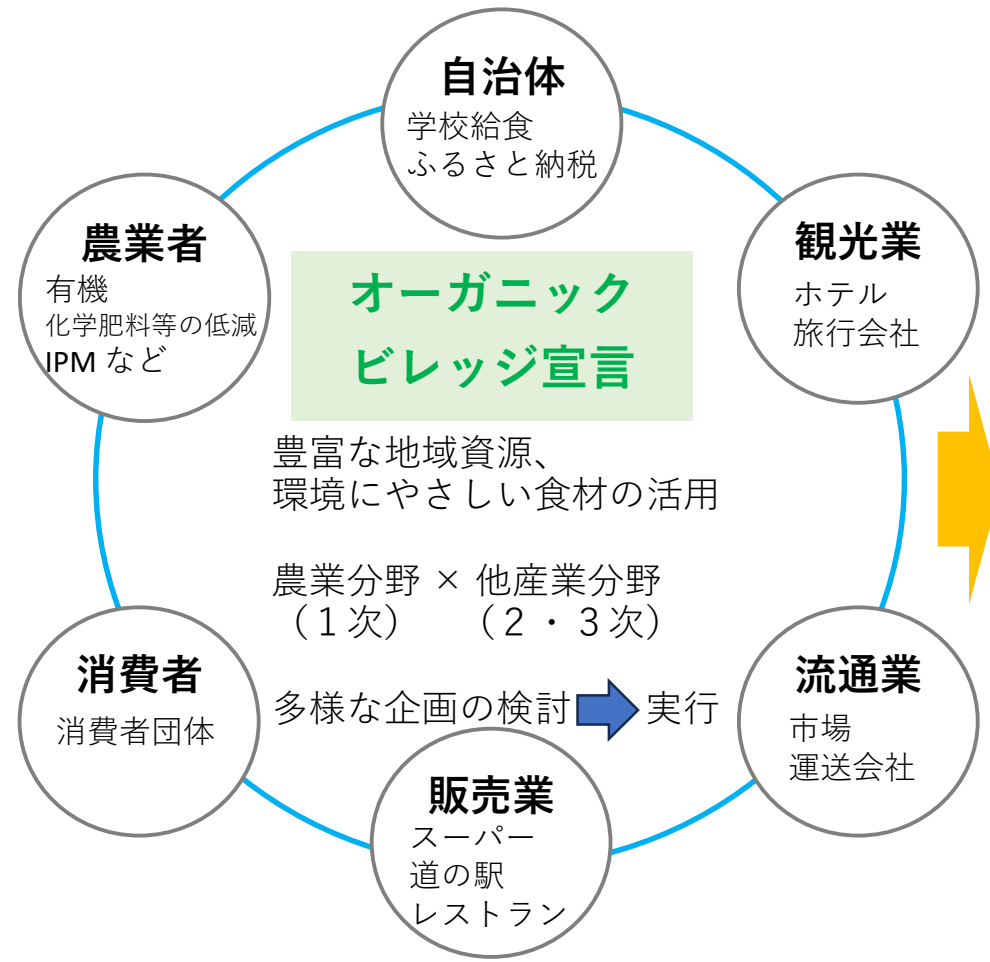
※「オーガニックビレッジ」とは、みどりの食料システム戦略推進交付金（有機農業産地づくり推進（緊急）事業）を活用し、有機農業の産地づくり等に取り組んでいる自治体。



※令和7年2月7日時点で、**5市町**

# オーガニックをテーマに、 地域資源をフル活用し、鹿児島を盛り上げる！

- ・ 鹿児島には、自然、農産物等の地域資源が豊富
- ・ 各産業の関係者がコンソーシアムを組成し、「オーガニックビレッジ宣言」
- ・ 各産業分野が連携し、オーガニックをテーマとした各種イベントを企画
- ・ 農林水産省が政策等で後押し



有機農業の拡大  
あいがもロボット

スーパーでの販売  
JAPANESE ORGANIC SUPPORTERS

ホテルでのイベント  
ジビエ料理

観光ルートへの確立  
有機焼酎

学校給食での地場食材の活用 (日本型食生活)

直売所・道の駅での販売

鹿児島・産業の持続的な発展

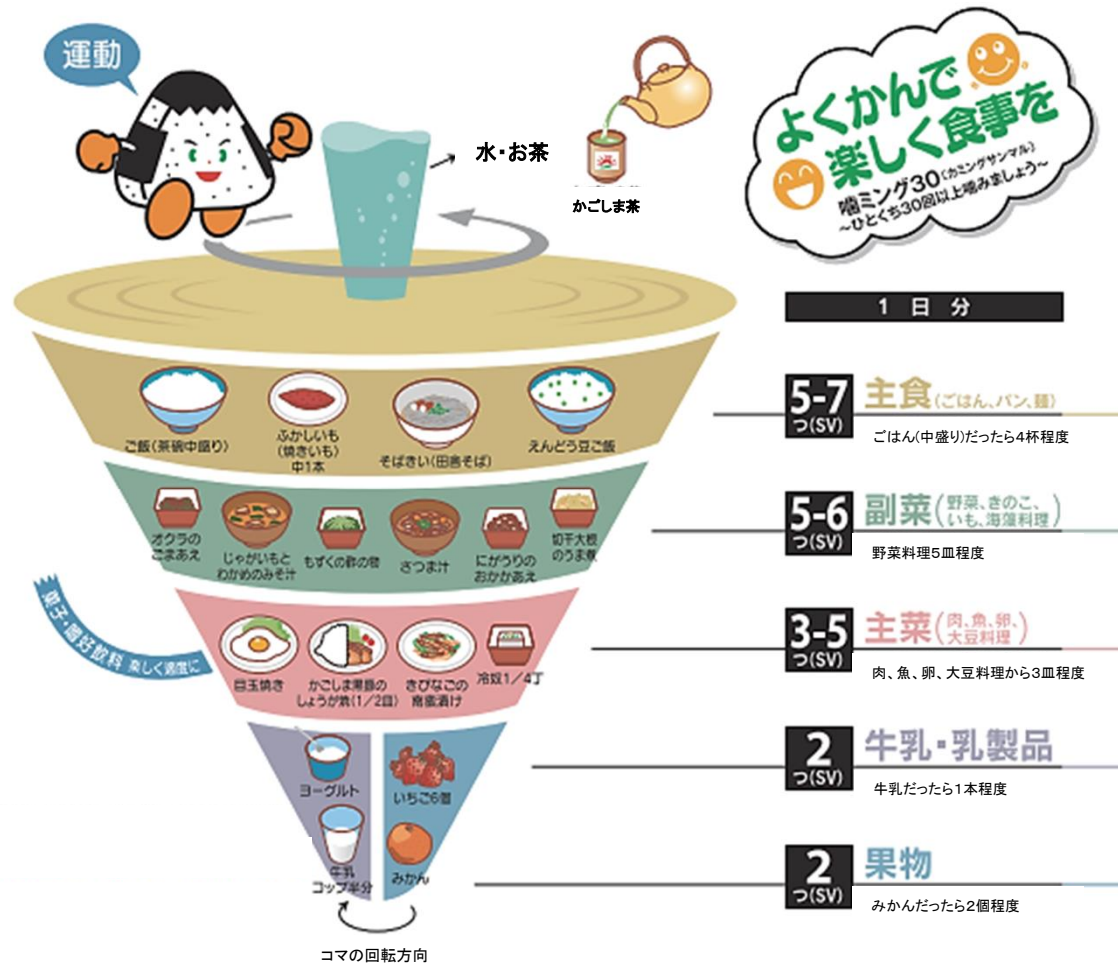
海外・国内の観光客  
年間約2,000万人\*

※R6年「延べ宿泊者数」と「延べ日帰り客数」の合計（「鹿児島県観光統計」から引用）

**バランスの良い食生活や  
地産地消も、大切！**

# 人間の身体は、水と食べ物で出来ている！

主食、副菜、主菜、牛乳・乳製品、果物の5つのグループ  
まんべんなく、コマの形になるように（上の方にあるグループ  
ほどしっかり）食べると、食事バランスはOK！



写真提供：鹿児島県栄養士会

## 食事バランスガイド (かごしま版)

料理例など  
詳しく知りたい方は、  
こちらから



資料：鹿児島県

# 米を中心とした日本型食生活も必要！

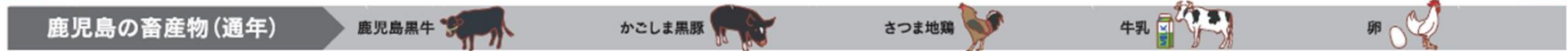
# 地域の食材を活かして健康で豊かな食生活を!!

毎月第3土曜日は「かごしま生き生き食の日」

かごしまの食材



かごしまの食材



区分	料理例	料理例	料理例	料理例	区分	
主食	酒ずし(主食:1.5, 副菜:1, 主菜:2) かつおの寒漬け(主食:1.5, 主菜:2)	山菜おこわ(主食:2, 副菜:1) たけのこご飯(主食:1.5, 副菜:1)	冷や汁(主食:2, 副菜:1, 主菜:2) さざげご飯(主食:1.5)	中華おこわ(主食:1.5, 主菜:1) 冷やそうめん(主食:2)	大豆ご飯(主食:1) 黒豆みそ汁(主食:1, 副菜:1)	主食
	大粒めし(主食:1.5, 副菜:2) 雑煮(主食:1, 主菜:1)	七草がゆ(主食:1, 副菜:1) 餅(主食:1)	鶏がら汁(主食:1, 主菜:1) 鶏手羽先(主食:1)	鶏手羽先(主食:1) 鶏手羽先(主食:1)	鶏手羽先(主食:1) 鶏手羽先(主食:1)	
副菜	つむぶきの豆腐(副菜:1) あおさのかきあげ(副菜:2)	きんぴら(副菜:1) さのぼりあげ(野菜たっぷり)(副菜:1)	へちまとソーメンの汁(副菜:1) とちもの汁(副菜:1)	かひの汁(副菜:2, 主菜:1) かぼちゃの煮物(副菜:1)	きのこのすり身煮(副菜:1, 主菜:1) きんぴら(副菜:1)	副菜
	鶏肉の香ばし(副菜:2, 主菜:3) かつおのたたき(副菜:1, 主菜:3)	あさりのみそ汁(主菜:1) アオリイカのさしみ(主菜:2)	牛乳とピーマンの炒め物(副菜:1, 主菜:2) きびなごのオーロラソース(主菜:1)	とびうおの焼き(主菜:2) うなぎの焼酎(主菜:3)	さばの煮(副菜:2, 主菜:3) さばの煮(副菜:2, 主菜:3)	
主菜	ふり大根(副菜:2, 主菜:2) 唐布巻(副菜:1, 主菜:2)	きびなこと(主菜:1) こが餅(主菜:2)	きびなこと(主菜:1) うなぎの焼酎(主菜:3)	もんこんなます(大粒とさばのなます)(主菜:1) いゆのみ(魚のみそ和え)(主菜:1)	きびなこと(主菜:1) こが餅(主菜:2)	主菜
	牛乳・乳製品	牛乳・乳製品	牛乳・乳製品	牛乳・乳製品	牛乳・乳製品	
果物	紅豆 1/2個 メロン 1/8個	パッションフルーツ2個 びわ2個	温州みかん(ハウス) すもも2個	すいか2切れ マンゴ1/4個	温州みかん(ハウス) かき	果物
	いちご6個 デコポン たんかん	ぶどう1/2房 きんかん5個	さくらんぼ1/2房 マンゴ1/4個	いちご6個 デコポン たんかん	いちご6個 デコポン たんかん	
嗜好品	あくまき2切れ(134kcal) ふつち1個(168kcal)	からん豆子1個(118kcal) いももち1個(141kcal)	つまさき1個(190kcal) かつば焼き1/4枚(81kcal)	さつま揚げ1枚(118kcal) がじゃ豆20粒(94kcal)	ふくれ菓子1切れ(173kcal) げたんは1切れ(89kcal)	嗜好品
	からん豆子1個(107kcal) こっぴもち1切れ(51kcal)	きんかん漬け3個(79kcal) からん豆子3個(62kcal)	からん豆子1個(107kcal) こっぴもち1切れ(51kcal)	からん豆子1個(107kcal) こっぴもち1切れ(51kcal)	からん豆子1個(107kcal) こっぴもち1切れ(51kcal)	

1日の目安は200kcal程度です。

区分	料理例	料理例	料理例	料理例	区分	
嗜好品	あくまき2切れ(134kcal) ふつち1個(168kcal)	からん豆子1個(118kcal) いももち1個(141kcal)	つまさき1個(190kcal) かつば焼き1/4枚(81kcal)	さつま揚げ1枚(118kcal) がじゃ豆20粒(94kcal)	ふくれ菓子1切れ(173kcal) げたんは1切れ(89kcal)	嗜好品
	からん豆子1個(107kcal) こっぴもち1切れ(51kcal)	きんかん漬け3個(79kcal) からん豆子3個(62kcal)	からん豆子1個(107kcal) こっぴもち1切れ(51kcal)	からん豆子1個(107kcal) こっぴもち1切れ(51kcal)	からん豆子1個(107kcal) こっぴもち1切れ(51kcal)	

ひなまつり (3月: さつまいも、よもぎ団子、三角餅)  
 春分・彼岸 (3月: ぼたもち)  
 端午の節句 (5月: あくまき、からん豆子、つまさき)  
 お田舎祭り (5月: 煮しめ、ぼたもち)

七夕 (7月: 七夕団子、かつば焼き)  
 盆 (8月: 煮しめ、かひの汁、おはき、米ん粉団子、落花生豆腐)

十五夜 (9月: 月見団子、しんご団子、あんの餅)  
 秋分・彼岸 (9月: おはき)  
 豊穡祭り (11月: 甘酒、からん豆あん餅)

冬至 (12月: かぼちゃの煮物)  
 日 (12月: 餅、栗ん納豆)  
 正月 (1月: おせち、こが餅、八頭の雑煮)  
 春 (1月: 七草がゆ) 小正月 (1月: 糰子、れびき)

伝統行事と行事食(例)

伝統行事と行事食(例)

# 鹿児島県内で作られたものを食べると、地産地消！

例えば、学校給食・・・

今日のメニューの食材は、  
何だろう？ どこで作られているんだろう？  
どんな栽培方法なんだろう？

きびなご：□□産

牛乳：◇◇産

黒糖：▽▽産

米：○○産

野菜：△△産



写真提供：鹿児島市郡山学校給食センター

# 地産地消・・・消費者も安心して食料を調達。 農業者も売り先がはっきりして、安心！



学校給食

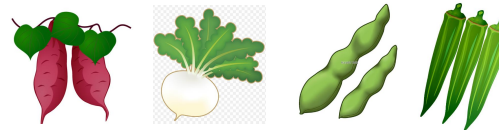
県内産の食材や地場産の有機野菜を活用



写真提供：始良市



スーパー、直売所など



鹿児島県産農産物



家庭での食事

# **みどりの食料システムの実現に向けた 九州農政局鹿児島県拠点の取組 (令和7年度／令和8年度)**

**「みどりの食料システム戦略推進鹿児島ネットワーク」の  
会員等の皆さんの取組を支援するためのイベントを企画**

みどりの食料システム戦略に関心を持っていただく方を増やし、戦略に関する取組を、より一層推進していくため、

「みどりの食料システム戦略推進鹿児島ネットワーク」を運営。

消費者、農業者、農業者団体、自治体、民間事業者等の皆さんが参加。

令和 7年 3月現在 32

令和 8年 3月現在 71

会員等の皆さんのニーズに対応し、各地でセミナーを開催。

「これからは、環境にやさしい農業と地産地消が大切！」がテーマ。

## みどりの食料システム戦略推進 鹿児島ネットワークに参加しませんか？

会費は無料です!!

ネットワークの会員になっていただくと

- ・みどりの食料システム戦略に関する施策の情報を提供
- ・各種イベントのご案内や取組事例等のご紹介をさせていただきます

令和7年度の主なイベント



みどりの食料システム戦略に関する講演活動



オーガニック・地産地消ツアーの更新・PR活動



環境にやさしい食材を使用した料理教室・セミナー(県栄養士会と共催)



環境にやさしい農産物のスーパーでのPR販売

会員登録は、WEBで

[https://www.contactus.maff.go.jp/j/kyusyuu/form/kagoshima\\_network\\_new.html](https://www.contactus.maff.go.jp/j/kyusyuu/form/kagoshima_network_new.html)

登録の方は  
こちら



【お問合せ先】  
農林水産省九州農政局鹿児島拠点  
TEL:099-222-5840  
E-mail:kagoshima\_sanjikan@maff.go.jp

# 環境にやさしい農産物などを使用した料理教室

消費者に、環境にやさしい農業を知ってもらう、有機食材による郷土料理を作って食べてもらう、食育セミナーで日本型食生活の必要性を理解してもらい、地元の食材を食べることを習慣に！

## 【6月21日（土）】

有機野菜やIPMオクラなどの環境にやさしい農産物、暑さに強く品質が低下しにくい米として開発された「あきの舞」のほか、地産地消も意識して、ジビエ肉（鹿・猪）を使用。



鹿肉のスペアリブ・猪肉の味噌漬けにIPMオクラを添えて

## 【9月27日（土）】

かごしまブランド農畜産物や有機野菜、有機調味料、喜界島産の有機黒糖などを使用。



有機黒糖をかけた甘酒ヨーグルトアイス

## 【1月31日（土）】

桜島大根やGI登録の枕崎鯉節、かごしま農業女子プロジェクト会員が生産した農畜産物を使用。



春菊のみかんソース和えと鯉だしで作る桜島大根のクリームスープ

九州農政局鹿児島県拠点のホームページ

[https://www.maff.go.jp/kyusyu/kagoshima/070621\\_Past\\_tense.html](https://www.maff.go.jp/kyusyu/kagoshima/070621_Past_tense.html)

# 環境にやさしい農産物のPR販売（1）

スーパーなどの店頭で、消費者に対して、環境にやさしい農産物の価値を直接伝える！

## 【7月27日（日）】

JAいぶすきオクラ部会とのコラボ企画により、Aコープいしき店において、**IPM栽培オクラのPR販売**を実施。

「オクラの浅漬け」の試食も実施。



（PR販売の様子）



（オクラの浅漬け）

## 【12月6日（土）～7日（日）】

（12月8日は、有機農業の日）

イオンモール鹿児島において、**有機野菜のPR販売**を実施。環境負荷低減の見える化の「みえるらべる」を表示した**白ネギのPR販売**も実施。



（PR販売の様子）



（「みえるらべる」の白ネギ）

九州農政局鹿児島県拠点のホームページ

<https://www.maff.go.jp/kyusyu/kagoshima/070727.html>

# 環境にやさしい農産物のPR販売（2）

【2月7日（土）～8日（日）】

ニシムタスカイマーケット鴨池店において、有機ブロッコリーやIPM栽培ピーマン、K-GAP認証イチゴなどのPR販売を実施。

有機栽培のポンカンの試食も実施。

【2月7日（土）】

山形屋ショッピングプラザ明和店において、有機葉ニンニクやIPM栽培ピーマン、K-GAP認証トマトなどのPR販売を実施。

【2月21日（土）】

Aコープいしき店において、有機白菜やIPM栽培ピーマン、K-GAP認証のトマトやイチゴなどのPR販売を実施。

また、有機生産者による対面販売も実施。



(PR販売の様子)



(ポンカンの試食)



(PR販売の様子)



(K-GAP認証トマト)



(PR販売の様子)



(K-GAPイチゴやIPMピーマン)

九州農政局鹿児島県拠点のホームページ

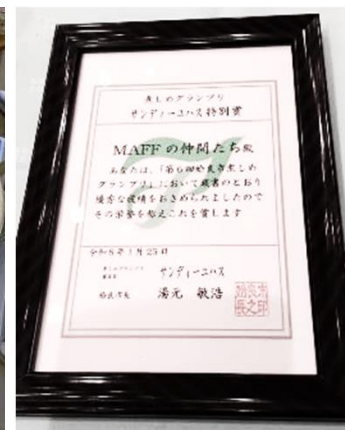
<https://www.maff.go.jp/kyusyu/kagoshima/070727.html>

# オーガニックビレッジ宣言をしている始良市の「煮しめグランプリ」に参加してきました！

- オーガニックビレッジ宣言をしている始良市が、令和8年1月24日（土）から25日（日）にかけて、「第6回始良市煮しめグランプリ」を開催。鹿児島県拠点から「MAFFの仲間たち」として参加。
- 審査では、環境への配慮のこだわりが認められ、**審査員特別賞を受賞**しました。

【有機・無添加・地産地消にこだわった環境にやさしい食材を使用】

- ぶつ切地鶏（始良市産）
- 有機にんじん（始良市産）
- 有機だいこん（始良市産）
- 有機ごぼう（始良市産）
- 有機さといも（始良市産）
- 有機菜花（始良市産）
- 有機こんにゃく
- 有機厚揚げ
- 有機切干大根
- 原木乾しいたけ
- 昆布（利尻産）
- 島ザラメ（喜界島産）
- 天然塩
- 黒酒
- 有機醤油
- 有機本格みりん



# オーガニック・地産地消等ツアールート

「自然」 × 「産業」 × 「有機食材等」 → 鹿児島島の付加価値向上！

鹿児島県の魅力を、県民、県外や海外からの観光客に披露し、おもてなしのヒントとしていただくため、7つのルートを作成。

ルートのQRコードはこちら



【お問い合わせ先】  
九州農政局鹿児島県拠点  
電話099-222-5840

九州農政局鹿児島県拠点のホームページ

[https://www.maff.go.jp/kyusyu/kagoshima/Introduction to the course in the southern Satsuma area.html](https://www.maff.go.jp/kyusyu/kagoshima/Introduction%20to%20the%20course%20in%20the%20southern%20Satsuma%20area.html)

### 鹿児島県のオーガニック・地産地消等ツアールート (錦江湾一周)

**③ 龍門滝**

**④ 蒲生の大木**

**⑤ 蒲生物産館くすくす館**  
住所：鹿児島市蒲生町上久保2539-1  
メモ：有機農産物の産地。お弁当・お惣菜・加工品等を販売。営業時間 9時~18時 定休日 年末年始 (12月31日~1月3日) ☎0995-54-3099

**⑥ 白金酒造株式会社 石蔵ミュージアム**  
住所：鹿児島県始良市藤元1933  
メモ：景観の購入や階建ての製造見学可 (要予約)。☎0995-67-1496 (受付時間 10:00~17:00/水曜定休)

**⑦ 地球畑荒田店・地球畑カフェ「草原をわたる船」**  
住所：鹿児島市下宿田3-17-1  
メモ：(有)かこしま有機生産組合の直営店  
荒田店：10:30~19:00 ☎099-812-0668  
カフェ：ランチ11時~15時 (ラストオーダー14時半) カフェ14時半~16時半 (ラストオーダー16時) 定休日 毎週月曜日

**④ 森のかぞく 始良店**  
住所：始良市東新田399-11  
メモ：そのやま農園と協力農家の有機野菜、加工品、お弁当やお惣菜を販売するオーガニックショップ。営業時間 10時~17時 定休日：月曜日 ☎0995-55-1685

**③ 国分物産館じょうもん市場**  
住所：鹿児島県霧島市国分中央五丁目3番10号  
メモ：地元の農産物や農産加工品、郷土のお菓子、弁当、工芸品、雑貨、木や花の苗などを販売。定休日 1/1~1/5 ☎0995-45-3322

**② 黒群ガーデン壺畑ショップ&レストラン**  
住所：霧島市福山町福山3075  
メモ：江戸時代から続く伝統製法で造られた坂元のかぶすを食用した体にやさしい料理を堪能しめる。「くろぐらふ新隊」や「鶴舞澤鐘」などのお食事、ショップ、見学可能。休日：12/31~1/1 ☎0995-54-7200 [情報誌] 9:00~17:00 [レストラン] 10:00~17:00

**① 道の駅「桜島」火の島めぐみ館**  
住所：鹿児島市桜島福山町1722-48  
メモ：桜島小みかん、桜島大根など、地元ならではの農産物がいっぱい。☎099-245-2011  
物産直売所：毎月第3月曜日祭礼日の場合翌日  
レストラン 毎月第3月曜日祭礼日の場合翌日

### モデルコース

鹿児島市内

桜島フェリー(15分)

①道の駅「桜島」火の島めぐみ館

②黒群ガーデン壺畑ショップ & レストラン

③国分物産館じょうもん市場

④森のかぞく始良店

⑤蒲生物産館くすくす館

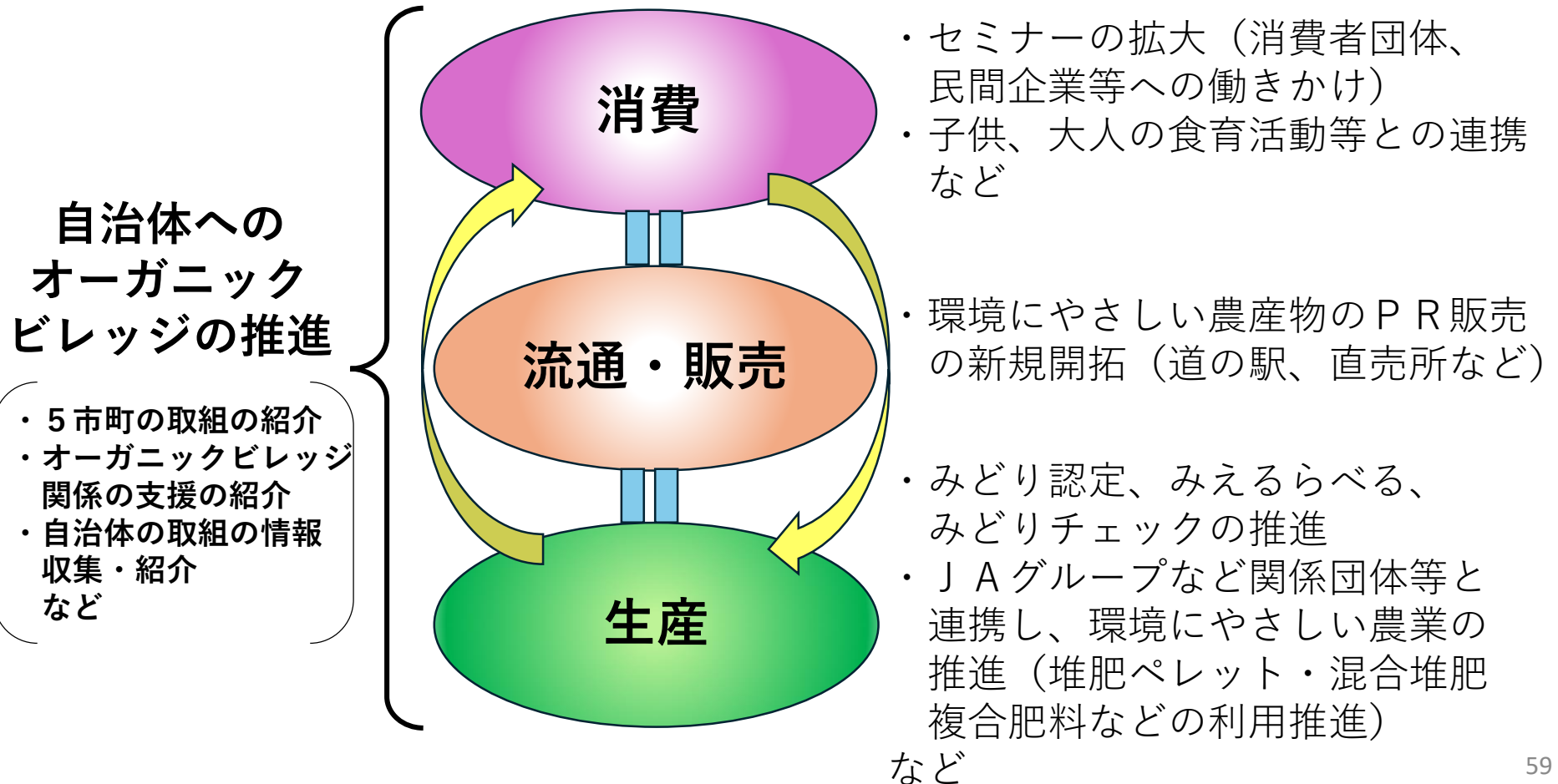
⑥：白金酒造株式会社 石蔵ミュージアム

⑦地球畑荒田店・地球畑カフェ「草原をわたる船」

1

# 令和8年度みどりの食料システム戦略の推進 (コンセプト)

- ・ 環境にやさしい農業と地産地消に関心を持ってもらうを増やし、環境に配慮した栽培方式への転換、需要に応じた生産へと繋げる！  
(みどりの食料システム戦略のKPIの達成に資する効果的な取組を企画)



# これから店頭でよく見かけるようになる農産物！

## 【有機農産物】

農薬や化学肥料等に極力頼らず、自然界の力で生産



## 【IPM栽培】

農薬の代わりに、テントウムシなどを使って、害虫を退治



見る×選べる  
**みえるらべる**

環境負荷低減の取組の  
「見える化」



選択肢の一つに！  
(未来の子供達のために)



農産物の安定生産・供給



飛んできたコウノトリやサギ (石川県内)

# 農林水産省九州農政局鹿児島県拠点では SNSの公開ページを開設しています！

農政の動き、鹿児島県拠点の活動レポートなど、  
タイムリーに配信いたします！

## Facebook



九州農政局鹿児島県拠点



リンク先

→<https://www.facebook.com/kagoshimakenkyoten>



## Instagram



リンク先

→[https://www.instagram.com/kagoshima\\_info2024/](https://www.instagram.com/kagoshima_info2024/)



## X(エックス)



リンク先

→[https://x.com/kyushu\\_kago](https://x.com/kyushu_kago)



**ご清聴、ありがとうございました。**

**資料に関するお問い合わせは、  
九州農政局鹿児島県拠点にお願いします。**

**連絡先 : 099(222)5840**

**E-mail : [kagoshima\\_sanjikan@maff.go.jp](mailto:kagoshima_sanjikan@maff.go.jp)**

**農林水産省九州農政局鹿児島県拠点のホームページ**  
<https://www.maff.go.jp/kyusyu/kagoshima/index.html>



鹿児島県拠点 HP↓